

はく ぶつ かん 博物館でのルール

ルールを
守ってくれて
にふえーでーびる
(ありがとう)



NHK
ジュニアガイド



- ・ゆっくり歩いて静かに見ましょう。
- ・周りの人とはしっかり距離を取りましょう。
- ・作品やケースにはさわらず目で楽しんでください。
- ・館内でメモを取るときは鉛筆を使いましょう。
- ・家を出る前に体調をチェックしてください。
- ・マスクを忘れずに着用してください。

沖縄復帰50年記念 特別展「琉球」

東京会場

2022
5.3(火)→6.26(日)  東京国立博物館 平成館 上野公園
TOKYO NATIONAL MUSEUM

主催：東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社、文化庁
共催：沖縄県立博物館・美術館 特別協賛：キャノン、大和証券グループ、
三井不動産、三菱地所、明治ホールディングス 協賛：JR東日本、清水建設、
高島屋、竹中工務店、三井住友銀行、三菱商事
協力：DNP大日本印刷 輸送協力：日本航空

観覧料：一般 2,100 円、大学生 1,300 円、高校生 900 円
※本展は事前予約不要です。混雑時は入場をお待ちいただく可能性がございます。

展覧会公式サイト

展覧会公式Twitter: @ryukyu2022
Instagram: @ryukyu_2022



九州会場

2022
7.16(土)→9.4(日)  九州国立博物館
〔太宰府天満宮様〕

主催：九州国立博物館・福岡県、NHK福岡放送局、NHKエンタープライズ九州、
読売新聞社、文化庁
共催：沖縄県立博物館・美術館、(公財)九州国立博物館振興財団
特別協賛：キャノン、大和証券グループ、三井不動産、三菱地所、
明治ホールディングス 協賛：JR東日本、清水建設、高島屋、竹中工務店、
三井住友銀行、三菱商事
特別協力：太宰府天満宮 協力：DNP大日本印刷 輸送協力：日本航空

関連展覧会

令和4年度博物館企画展
復帰50年展「琉球—美とその背景—」

会期：2022年10月14日(金)～12月4日(日)
会場：沖縄県立博物館・美術館

おきなわ 沖縄のこともっと知りたい!



れんぞく しょうせつ
連続テレビ小説「ちむどんどん」

 月～土 8:00～

〔再〕0:45～ほか
ヒロイン：黒島結菜

げん ち さいしんしょうほう
現地の最新情報は
おきなわほうそうきよく
NHK沖縄放送局

WEBコンテンツは
こちらにまとめました
NHKまとめ記事



びじゅつ 美術のこともっと知りたい!

日曜
美術館
nichibi
美術館

 日 9:00～
〔再〕20:00～



NHKプロモーション公式Twitter
@NPNStenpaku

沖縄復帰50年記念
特別展

琉球

SPECIAL EXHIBITION
COMMEMORATING THE 50TH ANNIVERSARY OF
OKINAWA'S REVERSION TO JAPAN

R Y U K Y U

2022 5.3(火)→6.26(日)

 東京国立博物館 平成館 上野公園
TOKYO NATIONAL MUSEUM



©NHK・TYO

ちゅうがくせい い か
中学生以下は
かんらん むりよう
観覧無料です



〔表紙の写真〕国宝 黄色地鳳凰縷宝青青海波立波文様紅型綾袷衣裳(琉球国王尚家関係資料) 第二尚氏時代・18～19世紀 沖縄・那覇市歴史博物館蔵
展示期間：5月17日(火)～5月29日(日) | 国宝 玉冠(付簪)(琉球国王尚家関係資料) 第二尚氏時代・18～19世紀 沖縄・那覇市歴史博物館蔵 展示期間：5月
3日(火・祝)～5月15日(日) | 首里城公園 首里城正殿(平成26年(2014)撮影)(部分) 画像提供：一般財団法人 沖縄美ら島財団

このジュニアガイドは特別展「琉球」の鑑賞の手引きとして小学校高学年から中学生を対象に作成しました。制作：東京国立博物館／NHK／NHKプロモーション

琉球王国とは

琉球王国の誕生

12世紀、琉球（現在の沖縄県から奄美諸島にかけた一帯）では各地に王が登場しました。勢力を伸ばした山北、中山、山南の王のなかから、15世紀に中山王の尚巴志が沖縄本島を統一して誕生した琉球王国は、日本や朝鮮半島、中国大陸や東南アジアと盛んに交流し、アジア各地を結ぶ貿易の拠点として大いに栄えました。王国や港市・那覇の活気のある様子を今に伝える記録、交易でもたらされた国際色豊かな品々からは、アジアの架け橋となった琉球王国の繁栄ぶりがわかります。

14～16世紀の交易の様子

琉球が貿易の拠点になってんだね～



©D_CODE.inc

首里城とその宝物

琉球王国は、1429年に誕生し、約450年つづきました。歴代の国王は王権を強化し、島々の統治と外交、貿易をすすめ、琉球の芸術文化を発展させました。その王国の政治・外交・文化の中心となったのが首里城です。

首里城を彩った王家の宝物、中国の皇帝や日本の将軍、大名に贈られた美しい漆器や染織品、そして国際交流により洗練されていた書画は王国の高い美意識と技術を物語るものです。

NHK for School

でもっと詳しく！

● 沖縄の文化を守る取り組み



● レキデリ 室町時代
琉球はなぜ栄えていた？



水 午前9:40～9:50 前期

王権のシンボル！ 国宝の冠

国宝 玉冠（付簪）

琉球国王尚家関係資料

第二尚氏時代・18～19世紀

沖縄・那覇市歴史博物館蔵

展示期間：5月3日（火・祝）～5月15日（日）



模写復元 尚穆王御後絵

東京藝術大学保存修復日本画研究室（制作）令和2年度

一般財団法人 沖縄美ら島財団蔵

展示期間：5月3日（火・祝）～5月29日（日）

※御後絵…王の没後に描かれた肖像画



王の肖像画にも描かれているね～



国宝 紅色地龍宝珠瑞雲文様 紅型綾袷衣裳

琉球国王尚家関係資料

第二尚氏時代・18～19世紀

沖縄・那覇市歴史博物館蔵

展示期間：5月31日（火）～6月12日（日）



／ 沖縄のシンボル 首里城 ／

15世紀初頭に整備された首里城は、約450年にわたり、政治・外交・文化の中心的存在であり、さらに王国の祭り、儀式や祈りを行う聖地でもありました。

しかし、長い歴史のなかで何度かの焼失と再建を繰り返しています。いつの時代も再建の道のりは決して簡単ではありませんでしたが、多くの人たちの努力に支えられてきました。2019年に火災によって焼失した首里城は、いま人びとの想いととも復活への新しい歩みをはじめています。



首里城公園 首里城正殿

平成26年(2014)撮影

画像提供：一般財団法人 沖縄美ら島財団

NHKアーカイブスでもっと詳しく！

首里城 動画で見るニッポンみちる

※2012年に放送したものです



3Dで伝える首里城

首里城は、2019年10月31日未明、大規模な火災によって「正殿」など主要な建造物が全焼しました。首里城の記憶を伝えようと、NHKは2016年に上空から撮影した首里城の写真を解析し、焼失前の首里城を立体的に見ることができる3D画像をつくりました。

3D/ARで
もっと詳しく！



PCやスマホで
首里城を
みてみよう



さあたあちゃん



琉球文化の復興と 未来につなぐ道のり

沖縄は、戦争によって貴重な文化遺産とその技術を失ってしまいました。そうした困難を乗り越え、歴史と文化を未来につなぐ努力をつづけています。首里城再建や、王国時代の手わざ（高度な技術による手仕事）の復元は、人びとの地道な研究の積み重ねと、モノづくりにかける熱意によるものです。



模造復元
美御前御揃
(御玉貫)
製作風景

模造復元 美御前御揃 (御玉貫)

上原俊展(金細工まつ)、高田明(公益財団法人 美術院)

平成30年度 沖縄県立博物館・美術館蔵

展示期間：5月3日(火・祝)～5月29日(日)



NHK沖縄放送局マスコットキャラクター さあたあちゃん

さあたあちゃんは、おばあ(おばあちゃん)がお茶の間でテレビを見ているときに、サーターアンダーギー(沖縄の伝統お菓子)から生まれました。みんなのお茶の間のおともだちです。沖縄のよさを全国に発信することは大事な使命ですので、さあたあちゃんをご案内します！

さあたあちゃん
プロフィール



案内がんばるさ～！
まかちょーけー
(まかせなさい)

NHK 沖縄放送局

うちなーごまそぼ

沖縄の言葉で語る民話の
アニメや沖縄の言葉で歌う
童謡などをさあたあちゃん
がお届けします！



特別展「琉球」×NHK アート探訪



おきなわ 琉球の伝統工芸やアートの魅力を伝えるNHK沖縄放送局の番組「おきなわアート探訪」。
おきなわ とくべつてん りゅうきゅう たびだ たら へら しょうかい
沖縄から特別展「琉球」に旅立った宝のなかから、とっておきを選んで紹介しています。

1 重要文化財 銅鐘 旧首里城正殿鐘 (万国津梁の鐘)

ふじわらくによしさく だいちしやう し じだい てんじゆん ねん
藤原国善作 第一尚氏時代・天順2年(1458)
おきなわけん りつ はくぶつかん び じゆつかん ぞう
沖縄県立博物館・美術館蔵

むかし、首里城の正殿にかけられていたと伝わる鐘で、琉球の象徴ともいえる宝です。琉球王国は船を運わせて各地と交易する「万国津梁」(万国の架け橋)であるという意味の文が刻まれているため、「万国津梁の鐘」ともよばれています。



2 臨蔡襄海隅帖軸

ぜんかいひつ しん じ だい けんりやう ねん ころ
全魁筆 清時代・乾隆21~22年(1756~57)頃
おきなわけん りつ はくぶつかん び じゆつかん ぞう
沖縄県立博物館・美術館蔵
展示期間:5月31日(火)~6月26日(日)

1756年に琉球へ来た冊封使の全魁が書いた書です。今帰仁王子に贈ったものといわれます。中国の冊封使と琉球王国の王子との交流に、中国と琉球の強いつながりが見えます。
※冊封使…中国の皇帝がその国の王であることを認め、称号を与えるために派遣された使い。



3 沖縄県指定文化財 聞得大君御殿雲龍黄金簪

だいにしやう し じ だい せい き おきなわけん りつ はくぶつかん び じゆつかん ぞう
第二尚氏時代・15~16世紀 沖縄県立博物館・美術館蔵

きこえ おおきみ つか おお かんざし あたま そこいた そこ え さお
聞得大君が使った大きな簪です。頭(カブ)と底板(カブ底)、柄(棒)の3つの部品が組み合わされています。太陽を示す大きな渦や龍のもようなどがあり、高度な技術によってつくられました。
※聞得大君…琉球王国の平和や安定を祈る神女(ノロ)のなかで、もっとも高位の神女。



トーハク研究員が選ぶ!注目作品!

1 重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器

ちゆうごく けいとくちんやう げん みん じ だい せい き
中国・景德鎮窯 元~明時代・14~16世紀
おきなわけん りつ まい ぞう ぶん か ざい ぞう
沖縄県立埋蔵文化財センター蔵

しゅ り じやう おお ぎ しき ば
首里城のなかでもっとも大きな儀式の場所、京の内から出土した陶磁器です。これらは中国元時代の優れた青花磁器など、ほかの日本の地域では見ることのできない素晴らしい品ばかり。神聖な場を飾った貴重なうつわです。

ひだり ころ ゆうすいちやう
左:紅釉水注
みぎ せい か ぼ たんもんめいびん
右:青花牡丹文梅瓶



2 玉ハベル

えと じ だい だいにしやう し じ だい せい き
江戸時代または第二尚氏時代・18~19世紀
とうきやうこく りつ はくぶつかん ぞう
東京国立博物館蔵

ノロとよばれる神女が儀式で身につけたアクセサリです。水晶玉の首飾りには、青・赤・黄などのガラス玉と色鮮やかな三角形の布「ハベル」からなる飾りが付いています。ハベルとは琉球の言葉で蝶を意味し、神女や霊力を象徴するものです。



3 浦添市指定文化財 朱漆山水人物沈金足付盆

だいにしやう し じ だい せい き おきなわ うらそえ し び じゆつかん ぞう
第二尚氏時代・16~17世紀 沖縄・浦添市美術館蔵

しゅいろ うろし ぬ ちんきん ぎ ほう そうしよく あしつきぼん ちん
朱色の漆を塗って、沈金という技法で装飾された足付盆です。沈金とは、漆器の表面に線を彫って金箔を埋める技法です。まるで絵画のような中国風の山水人物図が表されています。これこそ琉球漆器の名品です。

